

夏祭りへの想い

昭和から平成、令和と時が流れても、今年もまた「滝山・前沢みんなの夏祭り」を開催できることは、たいへん嬉しく思います。

地元の子どもたちが楽しみにしている地域最大のイベントとして、また昔住んでいた人たちが夏祭りに合わせてこの街に帰って来てくださるイベントとして、皆さんの心の中に、この夏祭りが良い思い出となって残っていくことを願っています。

地元では、子どものころに大人に教わって踊った思い出を胸に、今は子どもたちを指導する若者や大人がたくさんいます。この、世代を超えた地域の交流こそ、この祭りの本質だと思います。

現実には、夏祭りを継続させる中で多くの変化もありました。その一部を紹介いたします。

	昔（20年ぐらい前）	今
主催者	滝山団地自治会様 滝山近代協（商店街連合会）	NPO法人東久留米ふれあいの街
実行委員会の 中心メンバー	滝山団地自治会役員 商店会役員	地域住民（特にお母さん方）
交通規制範囲	「滝山東」～「滝山団地西」	「滝山東」～「滝山団地中央」
交通規制時間	午後5時～午後10時	午後4時30分～午後8時30分 （東日本大震災後数年を除く）
土曜日イベント	万燈みこし（他地域から招待）	三世代舞まつり（地元参加型）
日曜日イベント	阿波踊り（メインは高円寺の連）	阿波踊り（地元連中心）

昔は賑やかさに重きを置き、他地域からの招待が多かった祭りですが、今では地域住民の運営による、地域住民参加型の祭りとして定着いたしました。これからも来場者の皆様が安全・安心して楽しんでいただける夏祭りを継続させていく所存です。

【ご近隣の皆様へ】

夏祭りの音や交通渋滞など、準備期間から当日まで、何かとご迷惑をお掛けし、申し訳ございません。しかしながら、この地域で育つ子どもたちの一生の思い出作りとなる祭りでございますので、何とぞご理解のほど、お願い申し上げます。

【お願い】

近年この夏祭りも経済的な厳しさに直面し、さまざまな予算削減を行ってまいりました。それでもなお、お祝い金などの収入が激減する一方で、安全確保のガードマン費用や提灯取付工事の費用など、支出のアップが今後も見込まれています。

今は、バス通りの両側の提灯を継続するかどうかを話し合うまでの状況になっています。私たちは可能な限り今のままの夏祭りを継続し、「地域の子どもたちのふるさとの思い出作り」という第一回から続く思いを残していきたいと思っております。

そこで地域の皆様に、ぜひ費用面でのご協力をお願いできればと考えております。このような現状をご理解いただき、ご寄付下さる方は、下記の口座にお振込みいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

りそな銀行 東久留米滝山支店 当座 0700316

口座名 夏祭り実行委員会 会計 大垣隆久

NPO法人東久留米ふれあいの街 理事長 横井 修 hureai@jcom.home.ne.jp
TEL 090-3808-6224